

## 2 2群土器 (図26・27, 表7～9, 写真12)

6層より主体的に出土した土器である。口縁部は1から3, 39・40の4片である。やや肉厚で焼成がもろい感じで砂粒や金色雲母などの鉱物が胎土に見られ、かつ1群に特徴的な繊維状の混和物が認められないことで1群土器の無文破片と区別できる。器形が復元できる破片はない。ある程度まとまった出土で胎質が似ている破片を同一個体と認め、個体A～Hの8個体を認定した。個体Aは3次C区6層を主とした33～36の4片で、33のみは4次B区6層出土である。個体Bは個体Aと同じ3次C区6層出土の破片9である。他の同一個体と考えられる破片の明示は難しいが、胎質などから個体Aと別個体として便宜的に個体Bとして報告しておく。個体Cは3次C区6層出土の12～16の胴部破片である。個体Dは、3次C区6層出土の17～29の胴部破片である。個体Eは3次C区6層出土の5・6の胴部破片である。個体Fは3次C区6層出土の2・3の口縁部破片である。個体Gは出土区不明の口縁部破片40と胴部破片41・42である。個体Hは出土区不明だが上黒岩遺跡考古館の展示ケースにまとめて配置されていたやや黒色を呈する無文胴部土器片の46～53である。

個体資料以外では、11と38の破片が外傾接合の可能性がある。39は口縁部破片である。

(小林謙一)

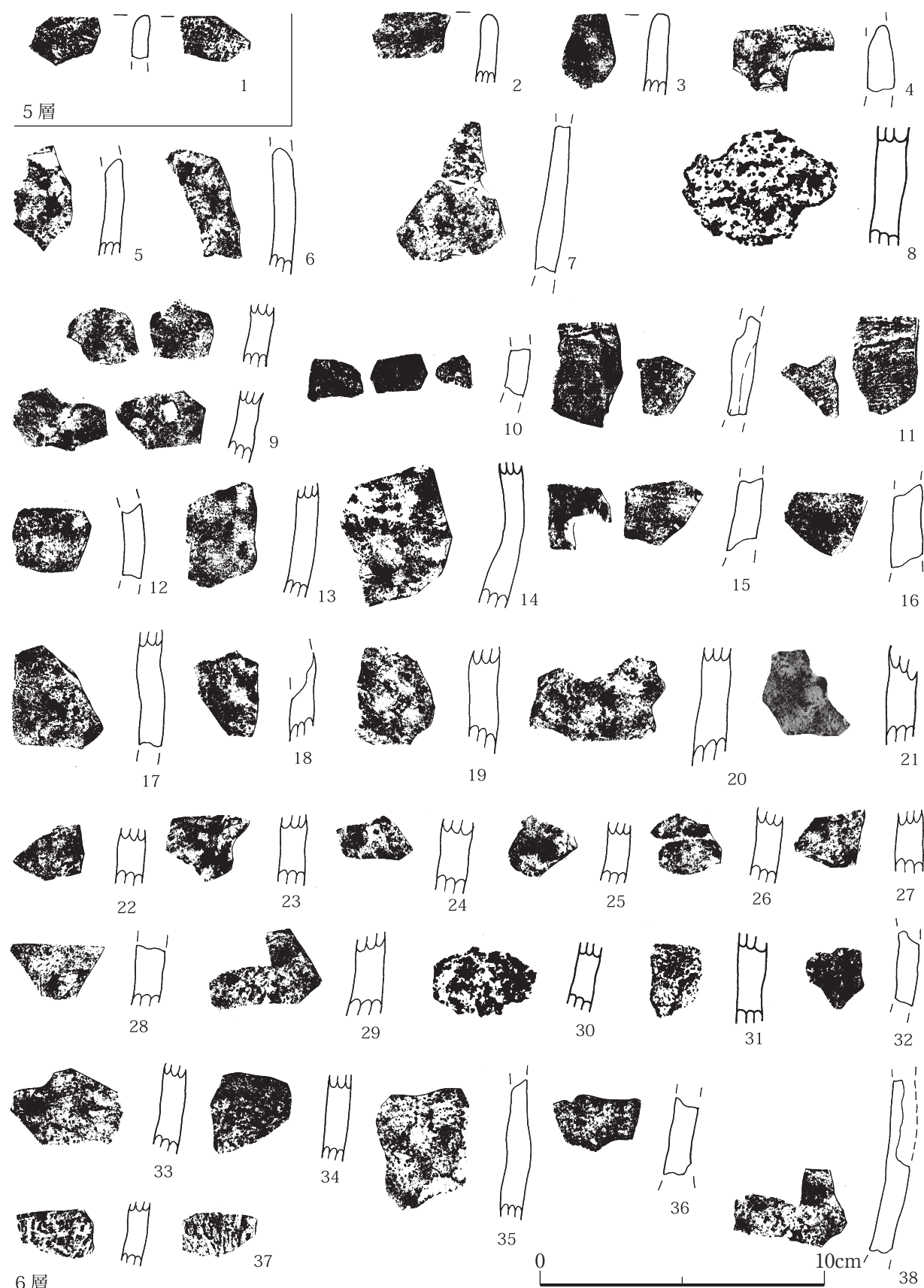


図 26 2 群土器 1 (S = 1/2)

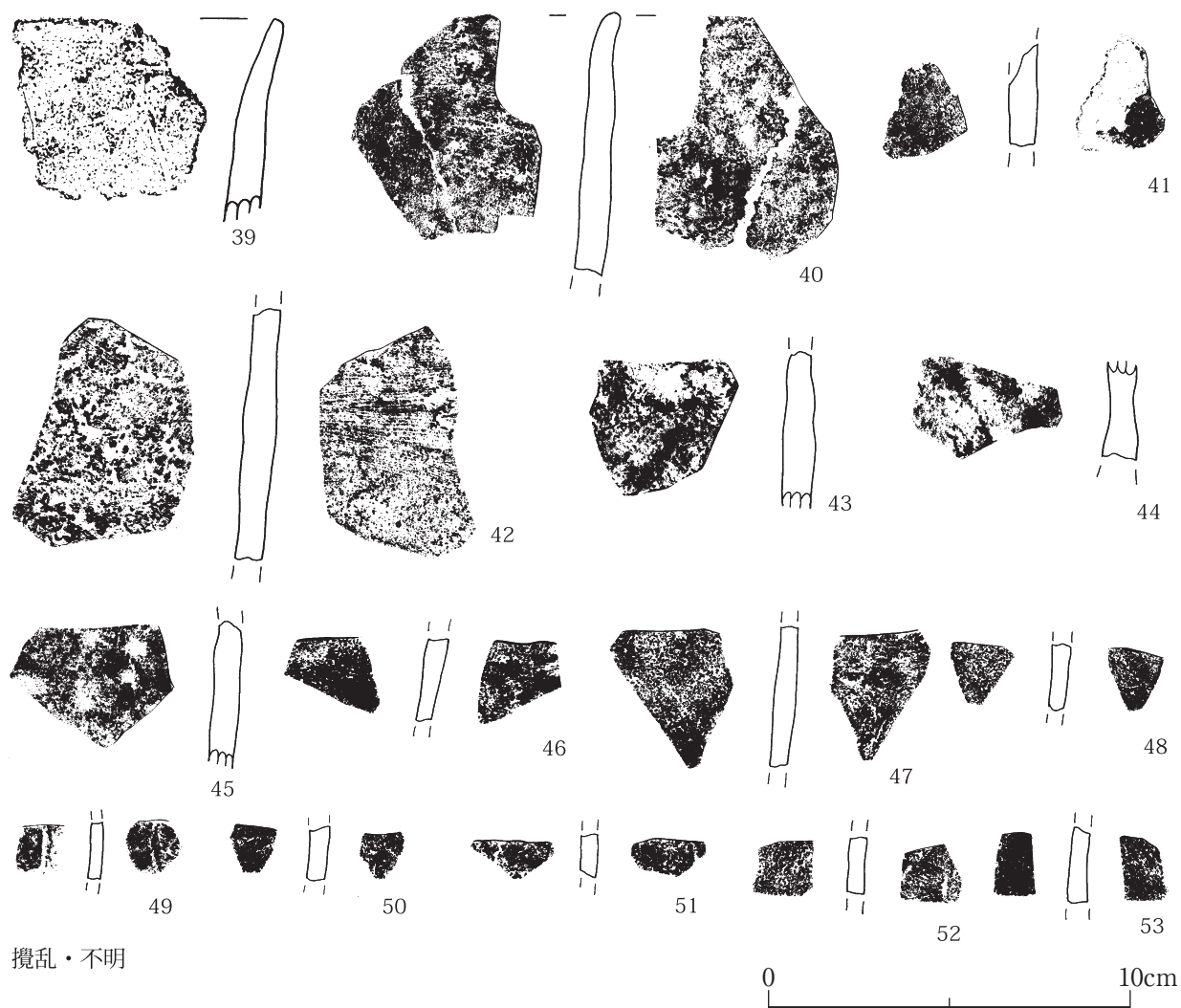


図27 2群土器 2 (S = 1/2)

表7 2群土器観察表

図No	色	焼成	内 容 物	部位	成形・ 文様・調整	個体	調査 次	区	層位	写真 No	備考	既出文献	所蔵	箱No	注 記	整理No
1	燈褐色	良	金雲母少，白色 鉾物・チャート 微	口縁	ナデ		4	A	5				K	Ⅳ-58		335
2	明褐色	良	黒色鉾物微	口縁	外ヨコナデ， 内指頭圧	F	3	C	6				K	Ⅲ-33		365
3	明褐色	良	黒色鉾物微	口縁	外ヨコナデ， 内指頭圧	F	3	C	6				K	Ⅲ-33		366
4	明褐色	良	白色鉾物微	擬口縁	ヨコナデ・ 外傾接合		4	B	6				K	Ⅳ-91		355
5	黄褐色	やや良	黒色鉾物・ チャート微	擬口縁		E	3	C	6				K	Ⅲ-33		384
6	黄褐色	やや良	黒色鉾物・ チャート微	擬口縁		E	3	C	6				K	Ⅲ-33		385
7	灰褐色	やや良	白色鉾・長石や や多	胴部	内面は粗い		3	C	6				K	Ⅲ-33	No6-249	357
8	外・黒色， 内・暗赤 褐色	やや不良	金雲母・石英・ チャート・白色 鉾物少	胴部			4	B	6			利根川15 (1994) 図 2-3	K	Ⅵ-91		19
9	黄褐色	やや良	小礫微	胴部	ナデ	B	3	C	6		胎土分 析		K	Ⅲ-33	No6-249	358
10	黄褐色	やや不良	黒色鉾物・石 英・チャート・ 白色鉾物微	胴部	ナデ		4	B	6		3片同	利根川15 (1994) 図 2-5 向 き 誤	K	Ⅳ-92	B 区 No 1051	330
11	暗褐色	良	白色鉾・チャ ート微	胴部	ヨコナデ		4	A	6		擬口縁	利根川15 (1994) 図 2-1	K	Ⅳ-83		332
12	黄褐色	やや不良	白色鉾・小礫微	胴部		C	3	C	6				K	Ⅲ-33		374
13	黄褐色	やや不良	白色鉾・小礫微	胴部		C	3	C	6				K	Ⅲ-33		373
14	黄褐色	やや不良	白色鉾・小礫微	胴部		C	3	C	6		35		K	Ⅲ-33		367
15	黄褐色	やや不良	白色鉾・小礫微	胴部		C	3	C	6		36		K	Ⅲ-33		372
16	黄褐色	やや不良	白色鉾・小礫微	胴部		C	3	C	6				K	Ⅲ-33		370
17	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6		45		K	Ⅲ-33		375
18	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		379
19	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		376
20	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6		53		K	Ⅲ-33		377
21	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		378
22	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		386
23	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		381
24	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		382
25	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6		胎土分 析		K	Ⅲ-33		387
26	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		390
27	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		389
28	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6				K	Ⅲ-33		383
29	褐色	やや良	黒色鉾物微	胴部		D	3	C	6		46		K	Ⅲ-33		380
30	外・黒色， 内・暗赤 褐色	やや不良	金雲母・石英・ チャート・白色 鉾物少	胴部			4	B	6			利根川15 (1994) 図 2-2	K	Ⅵ-91		18
31	黄褐色	やや不良	黒色鉾物・石 英・チャート・ 白色鉾物微	胴部			4	B	6			利根川15 (1994) 図 2-5	K	Ⅳ-92		21
32	明褐色	やや良	石英・チャ ート微	胴部	ヨコユビナ デ		4	B	6			利根川15 (1994) 図 2-4 向 き 誤	K	Ⅳ-92	B 区 No 1051	331
33	暗褐色	良	金雲母やや多・ 長石少	胴部	器面は粗い	A?	4	B	6				K	Ⅳ-91		356

図No	色	焼成	内 容 物	部位	成形・ 文様・調整	個体	調査 次	区	層位	写真 No	備考	既出文献	所蔵	箱No	注 記	整理No
34	暗褐色	良	金雲母やや多・ 長石少	胴部		A	3	C	6				K	Ⅲ-33		368
35	暗褐色	良	金雲母やや多・ 長石少	胴部	器面は粗い	A	3	C	6				K	Ⅲ-33	No 4-221	359
36	暗褐色	良	金雲母やや多・ 長石少	胴部		A	3	C	6				K	Ⅲ-33		369
37	赤褐色	良	金雲母・チャート少	胴部	条痕状調整		4	A	6				K	Ⅳ-83		333
38	赤褐色	やや良	小礫微	胴部			3	C	6		胎土分析		K	Ⅲ-33	No 7-269	360
39	黒褐色	やや良		口縁			不明	D-4	不明			利根川 15 (1994) 図 4-16	K		70	16
40	暗褐色	良	白色鉾少	口縁		G	不明	不明	不明	63			K			275-2
41	褐色	良	白色鉾少	胴部		G	不明	不明	不明	64			K			275-3
42	褐色	良	白色鉾少	胴部		G	不明	不明	不明	67			K			275-1
43	褐色	良	白色鉾少	胴部			4	B	攪乱				K	Ⅳ-87		364
44	褐色	良	白色鉾少	胴部	外面粗いナ デ		4	B	攪乱				K	Ⅳ-87		362
45	褐色	良	長石微	胴部			4	B	攪乱				K	Ⅳ-87		363
46	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明				M			206-1
47	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明	55			M			206-3
48	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明	56			M			206-5
49	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明				M			206-2
50	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明				M			206-4
51	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明	58			M			206-6
52	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明	62			M			206-7
53	暗褐色	やや不良	白色鉾・長石少	胴部		H	不明	不明	不明	53			M			206-8

表8 2群土器地区・層位別出土個体数（慶應義塾大学保管分）

地区\層	不明・攪乱	3 層	4 層	5 層	6 層	7 層	8 層	9 層
A 区		2		4	1			
B 区					13			
C 区				2	9			
D 区								
不明・他								
小 計	0	2	0	6	23	0	0	0

註 個体数は同一個体と思われるものは1と算定，個体認定不能の破片はそれぞれ1と数えたが，個体不明の1cm以下の小片は除外

表9 2群土器地区・層位別出土個体数（久万高原町保管分・歴博・愛媛県歴史文化博物館・その他）

地区\層	不明・攪乱	3 層	4 層	5 層	6 層	7 層	8 層	9 層
A 区								
B 区								
C 区								
D 区								
不明・他	1							
小 計	1	0	0	0	0	0	0	0

註 個体数は同一個体と思われるものは1と算定，個体認定不能の破片はそれぞれ1と数えたが，個体不明の1cm以下の小片は除外